



高橋けいすけ

県議会報告

<http://www.keisuke-t.com/>

No.27
 2016年1月1日
 発行人/高橋啓介県議会議員
 自宅/山形市高堂1-5-20-3
 ☎023-643-4847
 県議会山形県民クラブ執務室
 ☎023-630-3211



▲「舟山やすえ」さんと共に

昨年の県会議員選挙では大変なご支援を賜り本当に有難うございました。これからも対話と市町村重視の吉村県政を支え、県民の皆さんの幸せを求め努力を重ねて参ります。

軍事産業化する日本

今の政治で一番不安に思っていることは、言論の府である国会で「物言わない」状態が続いている事です。憲法の立憲主義を否定し、歴代内閣が違憲としてきた集団自衛権の行使を認め、安保法案を強行採決した自公政権。「おかしいことに対しておかしいと言えない。言わない方が徳」……まさに「損得勘定」で政治が動いています。特に、武器輸出3原則の見直しによって昨年10月1日に防衛装備庁を1,800人体制でスタートしました。軍事産業化が進んでいます。そして、これまでと違うのは地球の裏側まで自衛隊を出してアメリカの後方支援と称して、戦争に加担する国に約変しようとしています。そうなれば、日本はテロ



の対象国にもなってしまう。

国民生活無視の政治

自民党は野党時代「TPP絶対反対」の公約を国民に約束しましたが、政権交代後は約束を破り、昨年「大筋合意」を取り付けました。また、大企業には減税を行い、国民には来年の4月から景気の動向も関係なく10%の消費税を課すこととしています。更に、「税と社会保障の一体改革」によって医療や介護が充実されるものと思っておりましたが、大きく後退しています。加えて、将来を託す若者の労働環境は4割の方々が非正規といった不安定雇用が常態化し、社会基盤の脆弱さが浮き彫りになっています。貧困問題が深刻化を増し、景気の回復も感じることが出来ません。アベノミクスの破綻は明らかになっています。

一緒に政治を変えよう

今年の7月に参議院選挙が予定されています。そして、18歳になった若い人たちも初参加します。どんな社会にしてゆくのか。是非話し合いをして頂ければと思います。

私は、国民不在の政治を変え、戦争に加担しない国にするため**選挙区は「舟山やすえ」**さんを、そして**比例区は「社民党」**を支援して頑張つて参ります。

おかしな事をおかしく当たりまえに言える社会。そして、不安を払拭して、将来展望を見出すのが政治の努めであることを肝に銘じ取り組んで参ります。

皆様方に取りまして希望に満ちた一年になりますようご祈念申し上げます。

12月定例議会

12月定例議会が去る12月3日から同月22日まで開かれ、高橋県議は15日の予算委員会で6点に亘って質問いたしました。特に、若者の雇用確保について、高等学校の学校司書の非正規問題をとり上げ採用試験の再スタートについてたまたました。

学校司書の新規採用を

高橋県議……希望を持って県立米沢女子短大で学び司書の資格を取っても、卒業後採用

される県の職場は、正規雇用ゼロ。これまでも、2度に亘って質問し、必要性を認めているが、新規採用を10年間ストップ。一方、県では若者の県内定着や民間企業における正規化に対し、助成し環境改善を進めてきている。教育委員会の対応は逆行しておりこの度も改善を求めた。



▲予算委員会で質問する高橋県議

菅野教育長……司書の身分が現

業職に位置づけられており県の不採用の方針があり、これまで採用を控えてきた。今般、学校図書館法の改正がなされ、学校司書の重要性に対する認識が高まり、身分のあり方含め議論が必要となつた。出来る限り早く結論を得られるよう対応してゆく。

削減ありきの行財政改革は見直すべき

高橋県議……地方の人口減少が叫ばれ若者の県内定着が言われている。中小企業の多い本県は、高学歴になって戻る職場が限られている。安定した職業と言えれば銀行や農協・マスコミ関係そして学校の先生や公務員。しかし、公務員はこれまで減らされ続けている。どれだけ減らされてきたか。市町村や教員含め5,000人を超えている。その数だけ、働く場所が無くなり人口減少の引き金にもなっている。

(提言) 人口減少に歯止めをかけた奇跡の村

(合併して胎内市)……公務員削減が長い間、政争の具(選挙目当て)に使われ、各自治体の将来ビジョンが描けなくなるまで人員削減が進んでいる。新潟県黒川村は、過疎で豪雪地帯そして2度の水害にも見舞われ、これといった産業も無い村。そこで行われてきた政策は、村営でスキー場やホテル更には農業関連の職場を作つて昔から人口減少に歯止めをかけてきていた。全国的に注目を集めている。

吉村知事……これまで、行財政改革を行い簡

素で効率的な組織体制を図る中で職員数の

丁寧な対応を

今議会では、モンテディオ山形の高橋社長の人事が問題となり、議会運営委員会に細谷副知事が出席し、この間の経過の報告がありました。辞任の理由として①監督の継続について相談なく決めたこと②財源があるのに選手の補強を行わなかったこと③J1の集客数が2,000人落ちていること④スポーツは結果であり、全国のクラブを見ても監督や社長が辞めて責任を取っていること等を考慮してこの度の対応になったとの事であります。



報告を受けるまでは、唐突な人事にサポーターや関係者から話を伺い、また直接高橋社長と連絡をとり、その際、社長から辞任の意向をお聞きしておりました。

県民の多くは状況を把握しておりませんので、今後とも丁寧な対応を求めました。



▲改築が急がれる上山高等養護学校（右上）と山形盲学校（左下）

老朽化している寄宿舎や耐用年数が過ぎている上山高等養護学校や山形盲学校の改築を

高橋県議

……あまり古くなり、建替えの方針がないため東日本大震災で窓ガラスにヒビが入っていても修繕せず、3年前危険性を指摘し修繕を行った。課題を先送りしないに対応すべきだ。

削減を行ってきた。4年間で4%の削減した上で、削減で生み出した人員については、業務量・業務実績等を見定めた上で、新たな行政需要に対して配置してゆく。

菅野教育長

……自宅から通学できるように特別支援学校や分校等を整備したことにより、寄宿舎を活用している児童生徒数は減少。寄宿舎を含め老朽化した校舎等の改築について、これまでのプランの見直しも視野に入れて、老朽化の目立つ上山高等養護学校や山形盲学校の施設等については、関係者の意見を聞き整備の方向性を検討して参りたい。

朝日学園や寮の改築を

高橋県議

……立地している場所は、湿気が多く校舎や子どもたちが生活している寮はカビの臭いがし衛生面でも課題がある。改築を含め早急な対応が望まれる。

飛塚子育て推進部長

……朝日学園は、県内唯一の児童自立支援施設として、非行や非行をなすおそれのある児童に加え家庭環境などにより生活指導を要する児童12人が入所。御指摘のとおり、施設全体で老朽化が進み、また、2人から3人の相部屋が基本であるため、児童等の勉強部屋や、興奮し落ち着かせるクールダウン等部屋が準備されていない。子どもにとって最適な養育環境を提供できるよう、老朽化した本館及び寮の改築整備について検討する。

西蔵王有料道路の今後の対応

高橋県議……来年度の概算要求が示されたが、西蔵王有料道路の方向性が全く触れられていない。どう対応するのか。

上坂県土整備部長……蔵王山の火口周辺警報の発表に伴う風評被害への緊急対策として、4月29日から今年度一杯無料開放を行った。先月末までの通行台数は、前年度比約2・6倍の24万9,795台となっており、特に、11月は前年の3倍を超える状況である。

来年7月一杯で有料道路事業が終了する計画で、4月以降4カ月間の取扱いと事業終了に向けた課題について、現在、鋭意、検討を重ねている。

来年4月以降については、これまでの効果を十分に踏まえ前向きに検討する。

骨髄移植に助成制度を

高橋県議……ドナーが見つかっても都合により提供に至らないのが3割になっっている。自治体の助成制度含め命を救う取り組みが大切と考えるがどうか。

中山健康福祉部長……これまで、ドナー登録者の確保・拡大に向けた取り組みを進め、全国上位の登録者数を確保してきた。

県としては、ドナー登録者の増加に加えて、骨髄を提供しやすき環境づくりとして、新たにドナー休暇制度の導入に向けたパンフレットを作成し、県内企業に対して制度への理解と協力を促している。本来、政府が主導して総合的な施策を全国で展開していくべきであり、全国衛生部長会議などの機会を通じて要望をしてきた。今後も政府に対し、提供に至らない理由等を把握・分析したうえで、さらなる提供率の向上につながる総合的な施策の推進を要望していく。また、支援制度を導入している自治体から効果の話も聞きながら研究してゆく。

『高橋けいすけ』 県政報告会 2016新春の集い

【日時】 2016年2月28日(日)
開会15:00 (会場14:00)

【場所】 パレスグランデール
山形市荒楯1-17-40
TEL : 023-633-3313

【会費】 3,000円



みなさんの多数のご参加をお待ちしております。

参加されます方は、高橋県議宅(電話643-4847)にご連絡戴ければ幸いです。



皆様方からの県政に対するご意見をお待ちしております。